

多職種連携研修会 R4.9.26(月)
グループワーク記録用紙

1. 職場の中でコロナで困ったこと（介護の状況、スタッフの状況等…）

- ・医療機関の面会制限があり、利用者の退院前の十分な状態確認が行えない
- ・1, 2波の頃は対応に慣れておらず発熱患者への対応がうまくいかないことがあった
- ・職員の休憩室の確保が難しい
- ・急に職員が出勤停止になり、患者の治療が途切れることがあった
- ・利用者以外の家族が陽性であったが、情報収集ができておらずそのまま支援に入り感染した。
事前調査ができていなかった。

2. こういう備えをしておけば良かったと思ったこと、足りなかったもの

- ・(医療機関) 予約制にしているものの、コロナ禍以前と同じように予約を取ると待合室が混雑した。
スペース確保をするべきだった。
- ・職員が急に休んでも業務が滞らないように普段から事業所内で情報共有をしておく。
- ・家族に対して、コロナ感染した場合のサービス利用の可否や対応などについて事前に説明をしておく必要がある。

3. 今、私たちができること、すべきこと

- ・手洗い、消毒、咳エチケットなど基本的な感染対策の実施。
- ・コロナ感染した職員へ、一人で抱え込ませないための雰囲気づくり。
- ・日頃から職員同士でコミュニケーションを取り情報交換を行っておく。